

自動車整備士

自動車整備の知識・実習から
サービスの実技まで
現場が求める即戦力人材を目指す

自動車業界において自動車整備士は、
自家用車から産業車両まで、あらゆる自動
車の整備に関わる重要な仕事です。活躍の
場は、クルマのディーラーや自動車整備工
場だけでなく、ロードサービスや損害保険会
社、自動車メーカーでの研究開発などにも
広がっています。現在、従事者は全国で約
33.5万人ですが、5年前から1万3,000人

ほど減少しており*1、人手不足の状況が続
いています。

自動車整備士は国家資格です。自動車
整備の専門学校において、二級自動車整
備士で2年、一級自動車整備士はさらに2
年(計4年)の課程を修了することで、実技
試験が免除され、筆記試験のみで受験可
能であることが大きなメリットです。(一級自

動車整備士は筆記と口述試験)
一級自動車整備士は筆記試験の合格
率が22.9%*2と難易度が高い資格です。
電気自動車等の最新技術やリサイクルな
どの環境保全といった社会的課題に関す
る高度な知識を備えた人材として、自動車
業界の期待も高まっています。

*1 2016年 日本自動車整備振興会連合会調べ
*2 2017年3月実施結果

目指す資格と職業

目指す資格

・2年次に受験できる資格 ▶ 二級自動車整備士 ・4年次に受験できる資格 ▶ 一級自動車整備士

自動車整備士資格は、専門学校で所定の課程を修了することで、実技試験が免除され、受験資格を得られる。また、中古自動車査定士やJAF公認ドライバー国内A級・B級ライセンスなど、自動車に関連するさまざまな資格取得も学びの目標となる。一級自動車整備士の受験資格を得られる4年制のカリキュラムを設置している専門学校は、名称を「自動車大学校」としているところが多い。

目指す職業

・自動車整備士 ・自動車設計開発 ・ロードスタッフ
・カーデザイナー ・カスタムメカニック ・セールスエンジニア など

自動車整備士としてカーディーラーに就職する人が多いが、自動車にまつわる
さまざまな仕事への道が開ける。

カリキュラム

LECTURE

学科講義

900時間以上

必修学科講義

自動車工学、自動車整備、機器の構造・取り扱い、
自動車検査、自動車の整備に関する法規、
自動車概論、サービス・マネジメント

一級自動車整備士
を目指す場合
(4年制)

TRAINING

実習

1,800時間以上

必修実習

工作作業、測定作業、自動車整備作業、
自動車検査作業、サービスマネジメント

TRAINING/ACTIVITY

実務実習・課外活動

体験学習200時間以上 / 評価実習700時間以上

必修実務実習

自動車整備作業

日本自動車大学校のケースを紹介

1~2年次

自動車整備科の
カリキュラムで、
実社会で通用する確かな
技術を基礎から磨く



基礎自動車工学

自動車の構造や機要素など、
基礎的工学を広く範囲にわたり
学ぶ授業。そのほかの講義も同
様で、1年次に基礎を学んだ後、
2年次は応用として実習を交え
ながら体系的・集中的に知識を
習得。



一般教養

教養学科では、社会人として必
要な知識を得る授業が組まれて
いる。経済や金融などの一般教
養のほかに、ビジネスマナーの習
得を目指すビジネス能力の授業
も。社会を生き抜く「人間力」の
育成に力を入れている。



ガソリン自動車実習

ガソリン自動車の仕組みを理解
するために、部品単位まで分解・再
組立を行う授業。実習で自動車の
組立を行う場合は、組立後に実
際にテストコースを走らせて不具
合がないかを確かめるなど、より
実践的な学びを重視する。



工場現場実習

2年次には、実際の企業に行っ
て整備や接客対応を学ぶ実習
が用意されている。ビジネスの現
場で具体的なノウハウを習得す
ることが、卒業後をイメージした学
びとなり、即戦力人材の育成へ
とつながる。

3~4年次

4年制の自動車研究科は、
3年次から
「一級自動車整備士コース」
「3D-CAD設計製造コース」
「マネージメントコース」に
分かれる



シヤン点検故障探求実務

一級自動車整備士コースでは故
障原因の解明と部品交換を行う
だけでなく、「今のままだといずれ必
要になる整備」などを正確に説明
できるよう、より現場でのマネジ
メントを重視した体系的な知識の修得
に力を入れ、自動車エンジニアの
最高峰資格の取得を目指す。



自動車コンピュータ 整備実務

車両に搭載されているエンジン・
コントロール・ユニットなどのコン
ピュータ・プログラムの解析や変
更などを通じて、電子制御システ
ムの原理や特性について修得
する。



軽ダートカップ

クラス対抗の軽自動車による耐久ダートレ
ス大会。ドライバーのテクニックやメカニク
の技術、さらにはチームワークを駆使して周
回数を競い合う名物行事。そのほか、クラス
交流のためのバーベキュー大会や体育祭な
ども実施。学内行事には卒業生が参加し、
進路相談やコース選択についてアドバイス。



ドライビングトレーニング

急ハンドルや急ブレーキ、濡れた路面での
急旋回など自動車の性能の限界を、プロ
のレーシングドライバーの指導のもとで体
感し、自動車ユーザーをセーフティドライ
バーへと導くスキルを身に付けるための、
実践型トレーニングを行う。



全日本学生フォーミュラ大会

オリジナルフォーミュラカーを製造して挑む
自動車技術大会で、3D-CAD設計製造コース
とマネージメントコースでは、3年次から大会出
場を想定したカリキュラムが組まれる。車両の
企画から設計・製造、スポンサー活動、販売
計画立案など実社会の自動車産業をシミュ
レートできる場として卒業研究にあてられる。

専門学校の 学びのポイント



日本自動車大学校
理事 学校長代理

林 英伸氏

「自動車整備の仕事とは、「人の命を預かる仕事」
でもあります。知識や技術はもちろん欠かせませんが、
そうした意識をきちんと持つこと、すなわち人間力を
育むことが仕事を長く続けるうえで大事だと考えてい
ます。自動車というものを通じてどのような夢を描く
かは学生自身が決めることですが、その実現のため
にはどうしたらいいのか、導いてあげるのが我々教員
の仕事です。「保護者」の期待を超えて、一人ひとり
の未来を切り開けるように取り組んでいます。」

展示会やレースへの 参加も授業の一環に

「課外活動には、クルマの展示会やカーレースなどを
体験するカリキュラムもある。日本自動車大学校の
カスタマイズ科では、3年生の夏から7~8人のグ
ループで車両のカスタマイズに取り組み、1月の「東
京オートサロン」に出展。コンセプトから車両製作ま
で学生だけで作り上げた作品は、プロが集まる展示
会の中でも高い評価を得るほどの出来映え。その
後、出展した車両で伊豆ヘドライビング。卒業旅行と
して、学生たちにとっても思い出深いものになる。」



ヴェルファイアのピックアップ改
造車
2018年1月の東京オートサロン
では、学生たちの出展車両が
SUV部門 最優秀賞を受賞



実社会を学ぶための、
著名人による講演会などを
積極的に開催

企業家やプロのレーシングドライ
バーなど、各界の著名人を講師に
招いて行う講演会があり、仕事の現
場を知る機会も数多く設けている。